

決算説明資料

FY2025

(2024年10月 - 2025年9月)



2025年11月13日

株式会社スプリックス（東証スタンダード 7030）

FY2025決算説明



1. 会社概要
2. FY2025業績
3. 現況の振り返りと今後の取り組みについて
4. 参考資料

1. 会社概要

SPRIX

MISSIONとVISION

MISSION

教育で人生を新しく。

VISION

教育で世界No.1へ。

教育で人生を新しく。

わたしたちSPRIXは新潟県長岡市で1997年に創業しました。

日本有数の雪深い街ですから、春の訪れは特別です。

暖かな日差しが降り注ぎ、ゆっくりと雪をとかし、草や花が芽吹いていく。

できなかった問題が解けて喜ぶ子どもたちの姿と似ているように感じます。

「できた！」という喜びが、「できた！」までの努力や試行錯誤が、

人を新しいステージへと連れていく。春の訪れのように。

わたしたちは教育によって、世界中の人に、人生の新しい季節を提供したい。

それぞれに違う人に、それぞれの春を実感してもらう手助けをしたい、と考えています。

企業概要

会社名	株式会社スプリックス
設立	1997年1月
代表者	代表取締役社長 常石 博之
所在地	東京本部 東京都渋谷区桜丘町1-1 渋谷サクラステージ SHIBUYAタワー22F 長岡本社 新潟県長岡市東坂之上町2-2-1
資本金	1,454百万円(2025年9月末)
事業内容	学習塾および教育関連事業
連結従業員数	1,550人(2025年9月末)
上場市場	東証スタンダード
決算月	9月



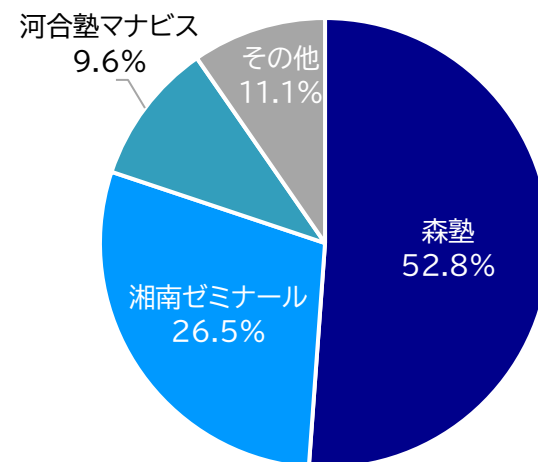
事業概要(事業セグメント)

森塾	小・中・高校生を対象とした、先生1人に生徒2人までの個別指導型の学習塾 中学生・高校生を対象に成績保証制度を導入	森塾
湘南ゼミナール	小・中・高校生を対象とした集団指導型の進学塾 発祥である神奈川県を中心に展開	湘南ゼミナール
河合塾マナビス	現役高校生を対象に映像授業と対人サポートを組み合わせた大学進学塾 フランチャイジーとして事業を展開	河合塾マナビス

その他(教育関連サービス)

自立学習RED	小・中・高校生を対象に教育ITを活用し生徒の 進度にあわせた学習プログラムを提供	自立学習 RED
そら塾	小・中・高校生を対象とした先生1人に 生徒2人までのオンライン型個別指導塾	そら塾
テキスト販売等	「フォレスト」シリーズ、 「フォレストデータベース」の販売	フォレスト
東京ダンスヴィレッジ	社会人を対象としたダンススクールの運営	東京 Village ダンス
基礎学力事業	国際基礎学力検定「TOFAS」の開発・運営・販売、 AIタブレットで基礎学力を養成する「DOJO」	TOFAS DOJO SPRIX LEARNING
その他	プログラミング学習サービス「QUREO」の 開発・販売、「プログラミング能力検定」の 開発・運営・販売 等	プロ検 QUREO プログラミング能力検定 プログラミング教室

事業セグメント別売上高構成比
(2025年9月期・連結)



2. FY2025業績

SPRIX



- スプリックス、湘南ゼミナールともに過去最高売上高を更新
- 森塾の生徒数・新規開校はともに順調
- TOFAS累計受験者数は順調に拡大しており1,500万人を突破
- TOFASのマネタイズモデルに大きな目途がついたことで、MISSIONを体現していくための素地が整う

FY2025 決算概要

- 売上高 : スプリックス単体は、TOFAS等の海外事業に関する売上高は依然ほぼ寄与していないものの、森塾生徒数の好調な推移、授業料の単価のアップに加え、その他事業の成長も寄与したことで売上高は増加
 (株)湘南ゼミナールは、湘南ゼミナールの生徒一人当たりの単価アップに加え、湘南ゼミナールと河合塾マナビス共に生徒数が増加し、売上高は増加
- 営業利益 : スプリックス、湘南ゼミナール共に売上高の増加に加え、計画通りの支出計上により営業利益は増加

(単位:百万円)	FY2024 (実績)	FY2025 (実績)	増減金額 (増減率、%)	要因
売上高	31,860	35,127	+3,267 (+10.3%)	- スプリックス単体は、TOFAS等の海外事業に関する売上高は依然ほぼ寄与していないものの、森塾生徒数の好調な推移、授業料の単価のアップに加え、その他事業の成長も寄与したことで売上高は増加 (株)湘南ゼミナールは、湘南ゼミナールの生徒一人当たりの単価アップに加え、湘南ゼミナールと河合塾マナビス共に生徒数が増加し、売上高は増加 - スプリックス、湘南ゼミナール共に売上高の増加に加え、計画通りの支出計上により営業利益は増加
営業利益 (利益率、%)	1,093 (3.4%)	2,170 (6.2%)	+1,077 (+98.5%)	
EBITDA (利益率、%)	2,249 (7.1%)	3,152 (9.0%)	+903 (+40.2%)	
親会社に帰属する 純利益 (利益率、%)	500 (1.6%)	1,087 (3.1%)	+587 (+117.4%)	

FY2025 期初予想に対する達成率

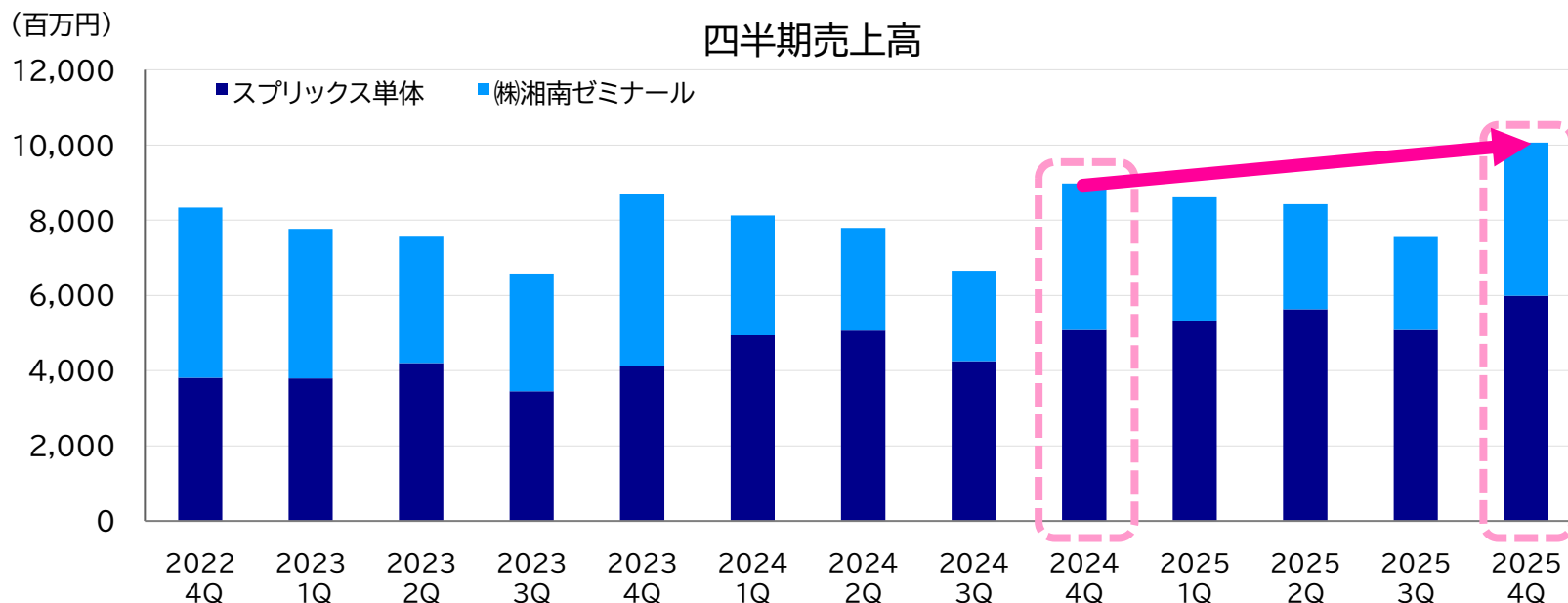
- 森塾生徒数の好調な推移、授業料の単価のアップが主因となり売上高が期初予想を達成
- 営業利益は、売上高の増加が寄与し、達成率135.7%

(単位:百万円)	FY2025 (予想)	FY2025 (実績)	達成率 (%)
売上高	34,000	35,127	103.3%
営業利益 (利益率、%)	1,600 (4.7%)	2,170 (6.2%)	135.7%
EBITDA (利益率、%)	2,800 (8.2%)	3,152 (9.0%)	112.6%
親会社に帰属する 純利益 (利益率、%)	850 (2.5%)	1,087 (3.1%)	127.9%

(注)・連結予想は2024年11月12日に開示したものになります

FY2025-4Q- 売上高の分析(四半期ごとの推移)

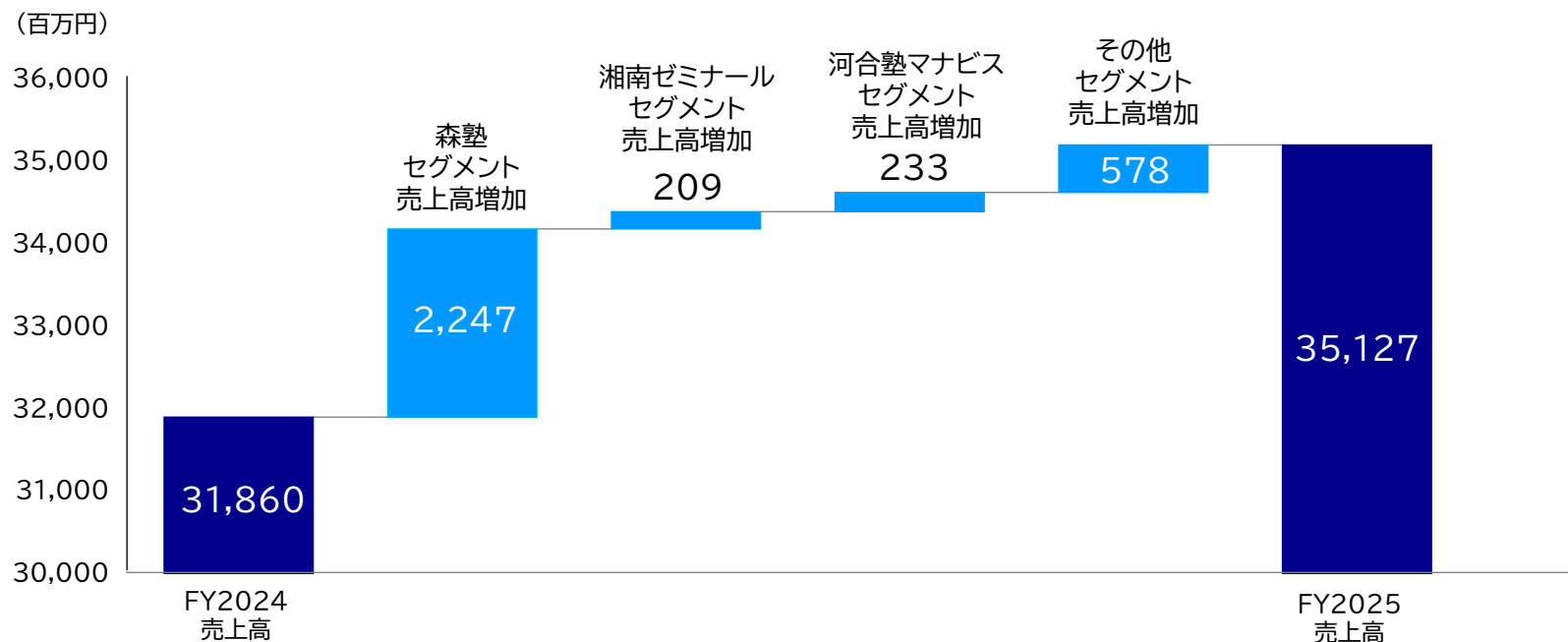
- スプリックス単体は、TOFAS等の海外事業に関する売上高は依然ほぼ寄与していないものの、森塾生徒数の好調な推移、授業料の単価のアップに加え、その他事業の成長も寄与したことで売上高は増加
- (株)湘南ゼミナールは、湘南ゼミナールの生徒一人当たりの単価アップに加え、湘南ゼミナールと河合塾マナビス共に生徒数が増加し、売上高は増加



(注)・スプリックス単体と(株)湘南ゼミナールの営業成績を表す連結相殺前の数値。合計値は連結売上高とは相違
・2024 1Qから、(株)湘南ゼミナール運営の森塾は、スプリックスが継承

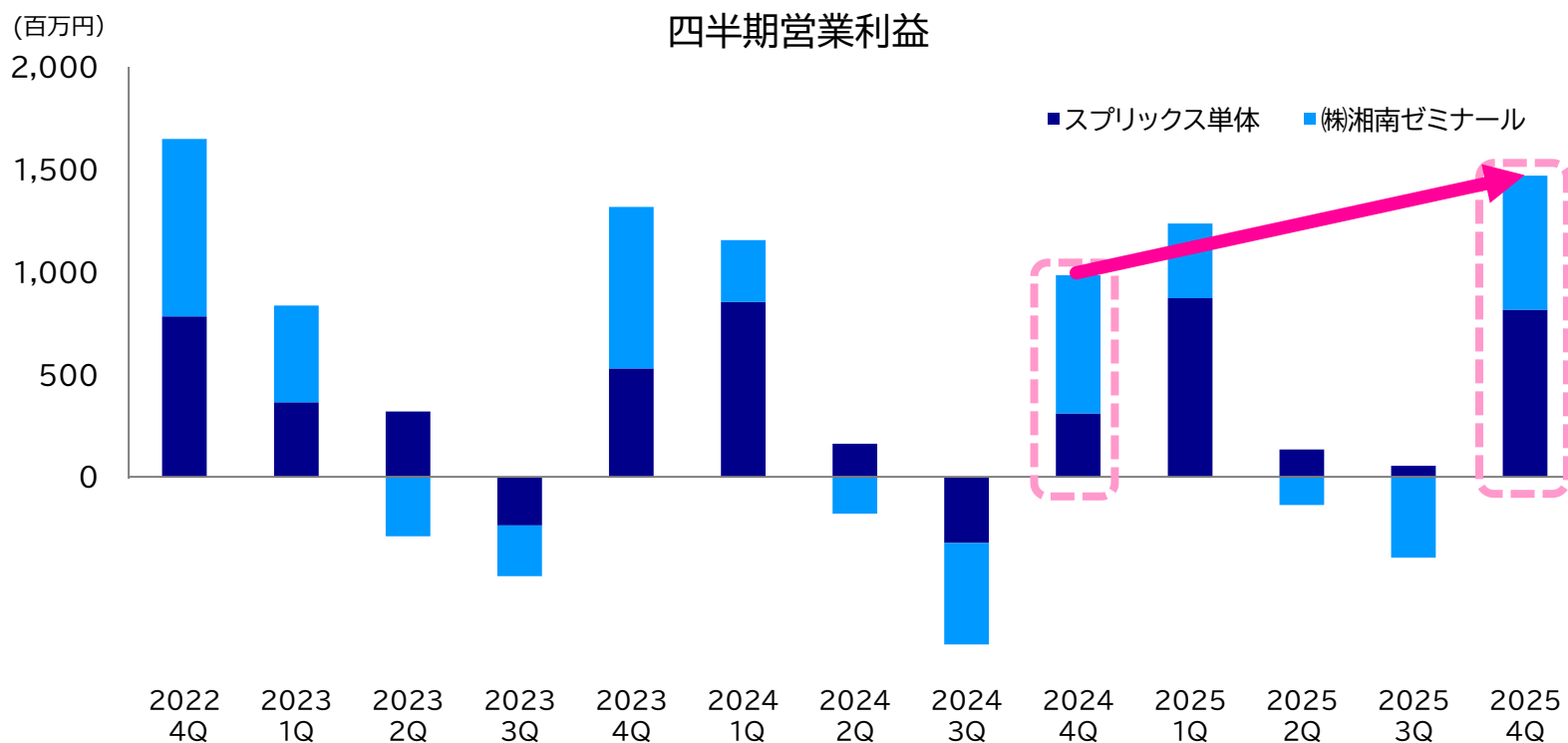
FY2025 売上高の差異分析(前年同期比)

- 森塾セグメントは、生徒数が順調に増加し、授業料の単価アップの影響により売上高は増加
- 湘南ゼミナールセグメントは、生徒一人当たりの単価アップに加え、コンテンツ拡充およびマーケティング強化により小学生を中心に生徒数が増加し、売上高は増加
- 河合塾マナビスセグメントは、KPI管理およびオペレーションの徹底強化により生徒数が増加し、売上高は増加
- その他セグメントは、TOFAS等の海外事業に関する売上高は依然ほぼ寄与していないものの、そら塾、東京ダンスヴィレッジを中心に売上高は増加



FY2025-4Q- 営業利益の分析(四半期ごとの推移)

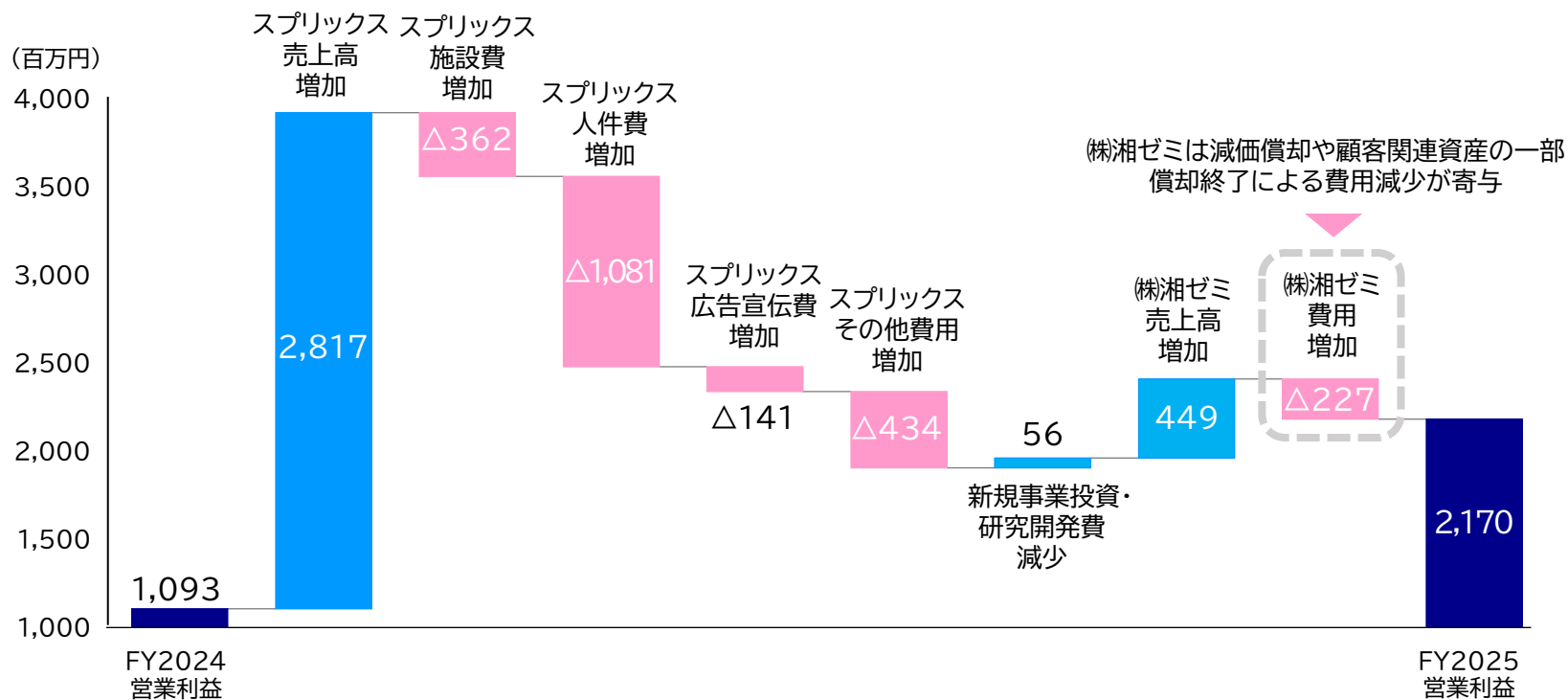
- スプリックス単体は、売上高の増加により営業利益は大幅に増加
- (株)湘南ゼミナールは、売上高の増加や本社移転に伴う減価償却費の減少等あったものの、早慶付属高コースの新設等による採用費等支出増加により営業利益は横這い



(注)・2024 1Qから、(株)湘南ゼミナール運営の森塾はスプリックスが継承

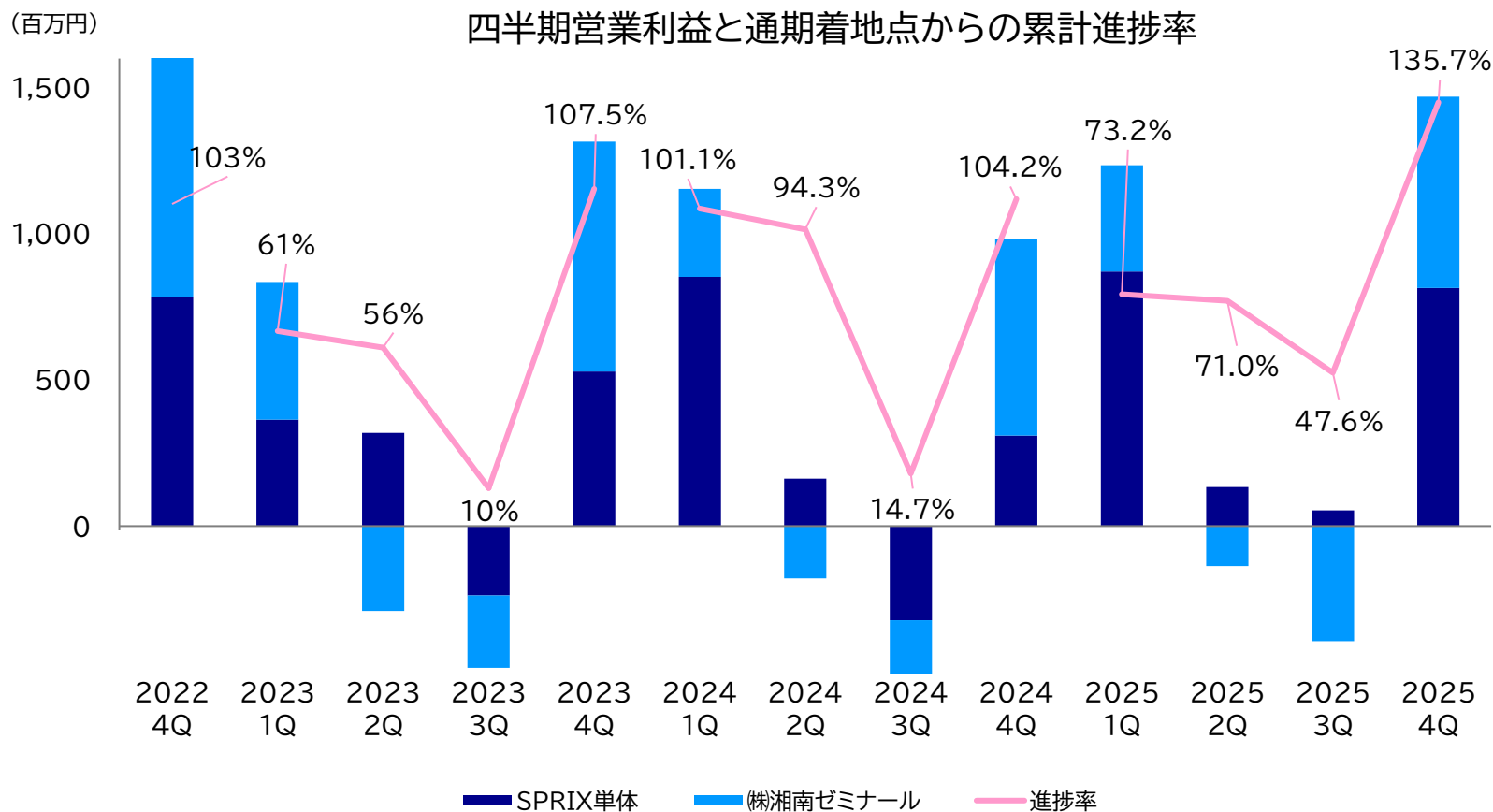
FY2025 営業利益の差異分析(前年同期比)

- スプリックス単体は、森塾の売上高の増加等を主因に営業利益は増加
- (株)湘南ゼミナールは、売上高の増加や本社移転に伴う減価償却費の減少、FY2020に(株)湘南ゼミナールがグループインした際に発生した顧客関連資産の一部償却終了(1～3Q寄与)等により営業利益は増加



FY2025-4Q- 営業利益(進捗率の季節性)

- 学習塾事業の特性により、当社は1Q(10－12月)、4Q(7－9月)に利益偏重



FY2025 セグメント別業績

(単位:百万円)

セグメント	売上高	前同比	営業利益	前同比	要因・トピックス
森塾	18,562	+2,247 (+13.8%)	4,779	+854 (+21.8%)	- 新規開校、生徒数の堅調推移により業績は好調 - 授業料の単価アップが寄与 - 関西への開校も順調であり今後も計画的な新規開校により業績拡大していく見込
湘南ゼミナール	9,295	+209 (+2.3%)	740	+60 (+8.9%)	- コンテンツ拡充およびマーケティング強化により小学生を中心に生徒数が増加 - 小学生向けのコンテンツ拡充等の影響により生徒一人当たりの単価がアップ
河合塾マナビス	3,355	+233 (+7.5%)	398	+124 (+45.6%)	- KPI管理およびオペレーションの徹底強化により、生徒数は前年同期比で増加 - 新規開校などは、計画的に進行中
その他	3,914	+578 (+17.3%)	△1,207	+75 (-%)	- 積極的な採用・研究開発、投資の実施 - 新規事業の成長により営業損失は減少

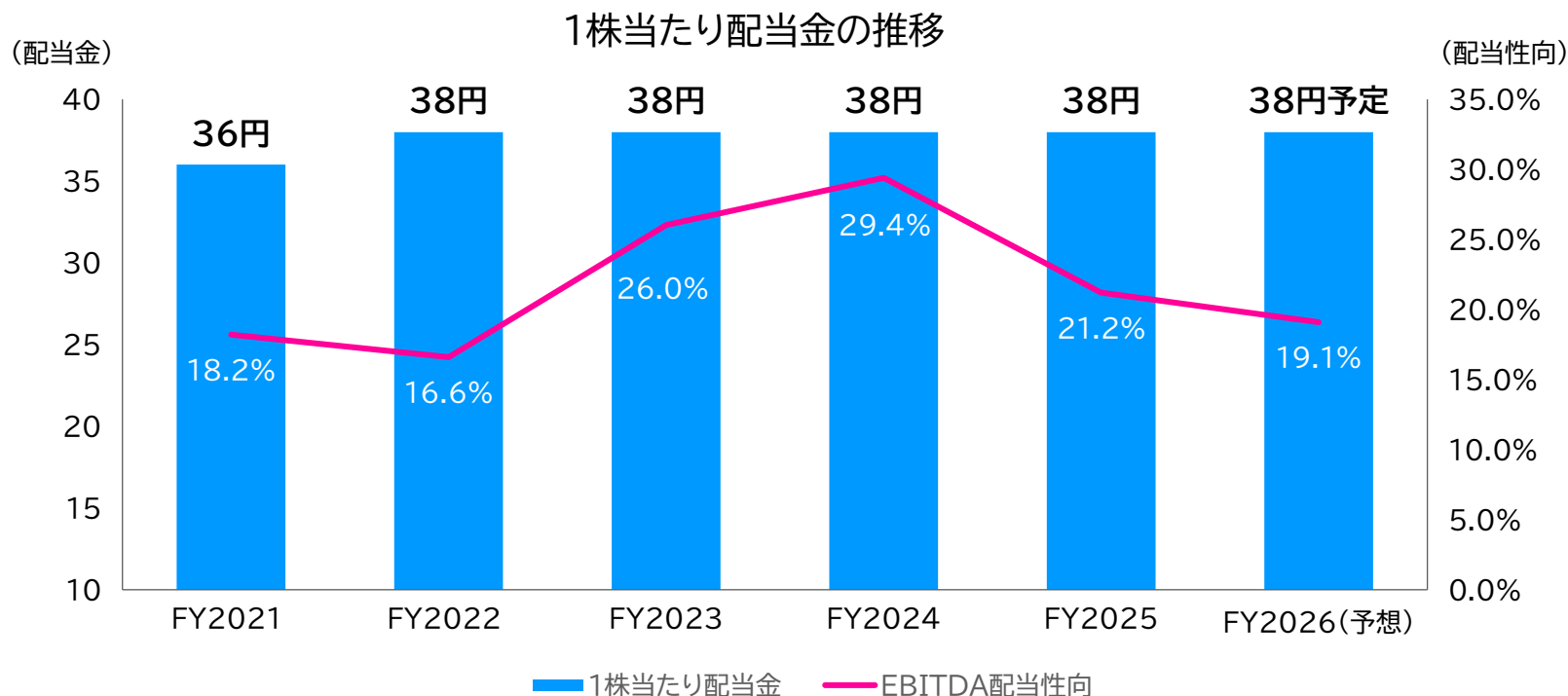
(注)FY2024より湘南ゼミナール運営の森塾を承継した影響により、湘南ゼミナール、河合塾マナビスに対するのれん償却額を各セグメント費用として計上

セグメント別 生徒数・校舎数の推移(対前年比)

セグメント		FY2024 4Q	FY2025 4Q	増減数	増減率
森塾	生徒数	55,357	61,781	+6,424	+11.6%
	校舎数	229	249	+20	+8.7%
湘南ゼミナール	生徒数	18,179	18,697	+518	+2.8%
	校舎数	203	200	△3	△1.5%
河合塾マナビス	生徒数	5,216	5,492	+276	+5.3%
	校舎数	51	51	±0	+0.0%

株主還元 - 配当方針

- 引き続き投資フェーズにあるものの、配当方針は安定を維持
- 連結EBITDAの15%～20%を目途に、安定的な配当を実施
- 今後も成長投資を継続しつつ、安定的な株主還元を行うとともに、業績動向を踏まえた配当方針の見直し・検討を適宜実施していく



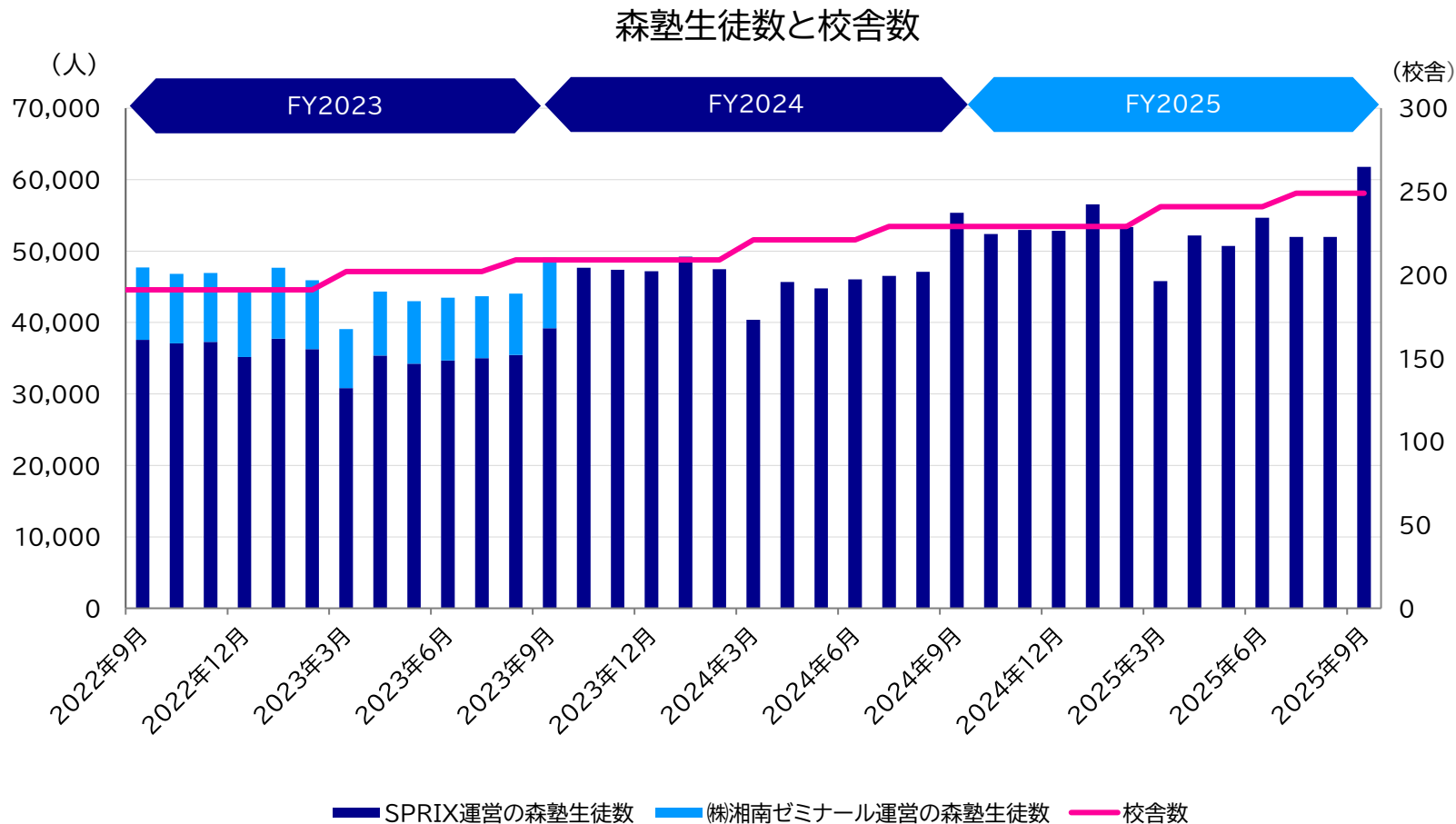
FY2026 - 業績予想

- 売上高 : スプリックス単体は、森塾の校舎数・生徒数増加に加え、そら塾などの新規事業が牽引し、堅調に増加
(株)湘南ゼミナールは、湘南ゼミナールと河合塾マナビスの生徒数増加、早慶付属高コースの寄与、ブランド強化等が奏功し増加
- 営業利益 : スプリックス単体は、教育ITやコンテンツ制作費、人件費上昇、海外展開含めた積極的な投資の継続を織り込みつつも、効率運営と新規事業成長により増加
(株)湘南ゼミナールは、ブランディング強化費用や拠点拡張費を吸収しつつ、運営効率化により安定的な収益増を確保

(単位:百万円)	FY2025 (実績)	FY2026 (業績予想)	増減金額 (増減率、%)
売上高	35,127	38,000	+2,873 (+8.2%)
営業利益 (利益率、%)	2,170 (6.2%)	2,400 (6.3%)	+230 (+10.6%)
EBITDA (利益率、%)	3,152 (9.0%)	3,500 (9.2%)	+348 (+11.0%)
親会社に帰属する純利益 (利益率、%)	1,087 (3.1%)	1,400 (3.7%)	+313 (+28.8%)

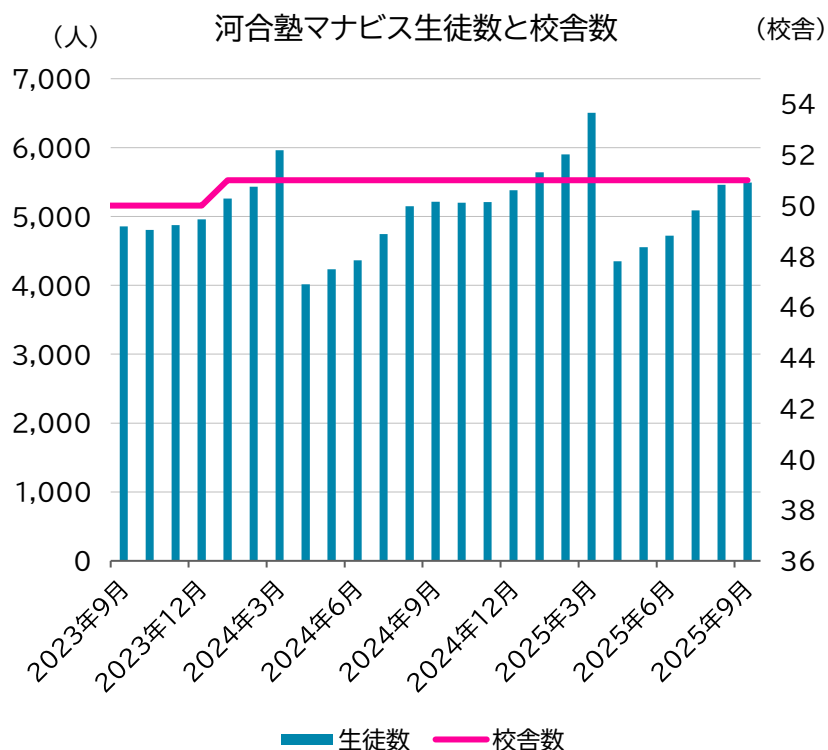
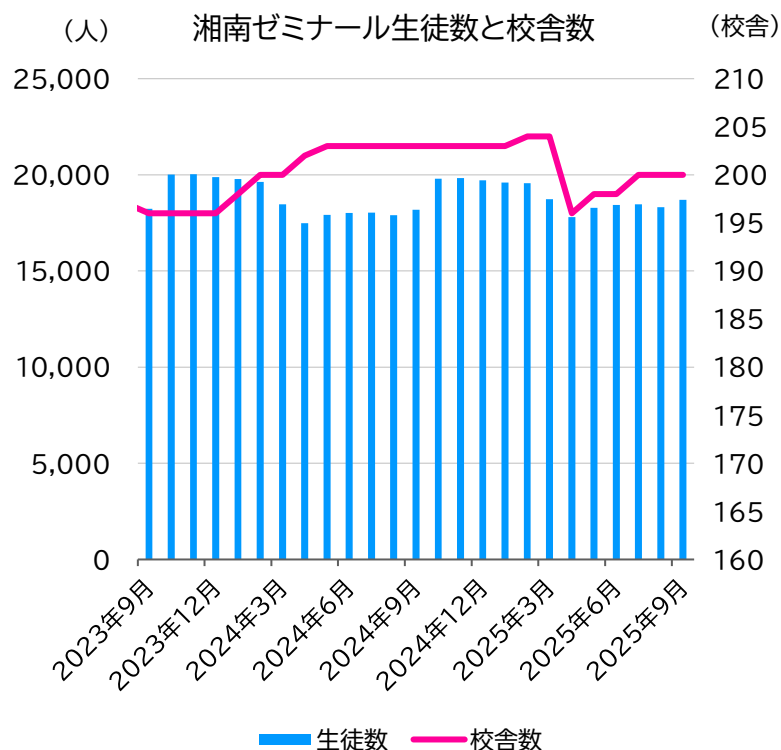
(参考)森塾の合計生徒数と校舎数

- FY2025 4Q末の校舎数は249校舎、生徒数は61,781人



(参考)湘南ゼミナールと河合塾マナビスの生徒数と校舎数

- 湘南ゼミナールはコンテンツ拡充およびマーケティング強化により小学生が大幅に増加
長期的な目線での施策が好調
- 河合塾マナビスはKPI管理およびオペレーションの徹底強化により、生徒数が増加



FY2025 -4Q- セグメント別トピックス

森塾	2025年7月に8校舎を新規開校。FY2025は20校舎を開校	New!	
	2025年9月にブランドロゴを刷新	New!	
湘南ゼミナール	FY2025は7月に新設した早慶附属高コースを含め5校舎を開校	New!	
	2025年9月にブランドロゴを刷新	New!	
河合塾マナビス	FY2025は12か月連続で生徒数は前年を上回る推移	New!	
自立学習RED	2025年9月末時点で214教室		
	中日新聞で自立学習RED伊勢教室を紹介		
そら塾	『YouTube「ひまひまチャンネル」』でそら塾の授業の様子を紹介		
	2025年3月学校法人三幸学園との連携を開始		
その他	テキスト販売等	今夏に高3生用「フォレスト小論文」をリリース	
		New!	
(教育関連サービス)	東京ダンスヴィレッジ	今後の多店舗展開を見据え、管理システムをweb統合化 2025年6月から新ジャンル“ダンス＆ボーカル”クラス開講	
基礎学力事業	2025年7月にTOFAS第16回検定を実施	New!	
	2025年8月にエジプト教育省と数学・ICT教育分野の教科書共同開発および国際基礎学力検定「TOFAS」の全国導入に関する協力覚書を締結	New!	
その他	2025年4月にプログラミング総合研究所が「国際ICTガールズデー2025」イベントに登壇		
			

3.現況の振り返りと今後の展望について

3 - ① MISSIONとVISION

② FY2025会社全体での取り組み

③ 森塾

④ 湘南ゼミナール

⑤ TOFAS

① MISSIONとVISION

MISSION

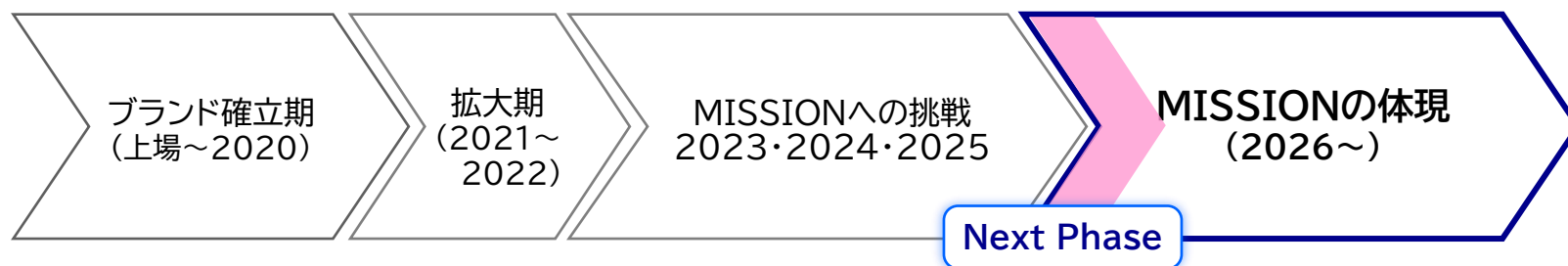
教育で人生を新しく。

VISION

教育で世界No.1へ。

①MISSIONとVISION - MISSIONの体現に向けた戦略

MISSIONの体現に向けて、国内だけでなく海外でも収益基盤を築き、
持続可能な事業展開を進めていく



戦略 1

- 高校部の伸長と中学部の堅調な推移により、ターゲットとするミドル層における生徒数・生徒単価は緩やかに増加

学習塾事業の堅実な成長

戦略 2

- 2021年から投資を続けていたTOFASが、いよいよマネタイズフェーズへ

TOFASのグローバル展開

② FY2025会社全体での取り組み

「森塾」「湘南ゼミナール」のブランドロゴを刷新

森塾

湘南ゼミナール

- 国内の主力事業である「森塾」「湘南ゼミナール」についても、佐藤可士和氏ディレクションのもと、理念や特徴の訴求をさらに強化するためにブランドアイデンティティを再定義し、新たなブランドロゴへ刷新

② FY2025会社全体での取り組み

SNSやバーチャル空間を活用した企画が始動

- 「学び×エンタメ」をコンセプトにしたスプリックスの公式VTuberグループ『SPRIX学園』が始動
- 第一志望合格祈願の聖地と言われる、渋谷区桜丘町1-1に位置する「渋谷サクラステージ」で合格祈願イベント「SPRIX合格祈願祭2026」が始動
- Vtuberによる配信やSNS全体での受験応援キャンペーンや、専用のバーチャル空間での合格祈願など、オンラインならではの企画や、渋谷サクラステージにて受験生を応援する体験型イベントの開催を予定



② FY2025会社全体での取り組み

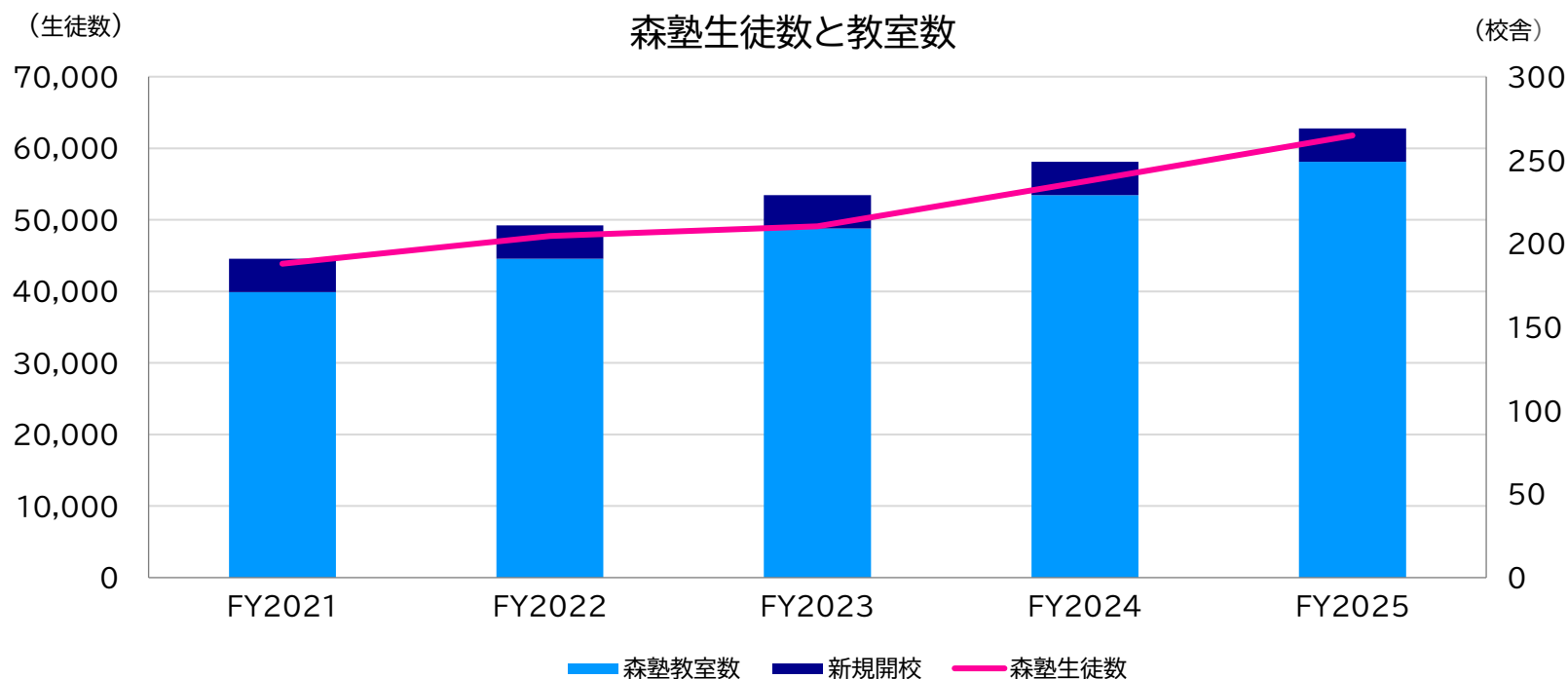
八村塁選手が主催する「BLACK SAMURAI 2025」の オフィシャルサポーターに就任

- 世界を舞台に活躍している八村選手の「子供たちのために最高のプログラム、最高の環境を用意し、人生を変えるきっかけ作りを提供したい」という想いに深く共感し、「BLACK SAMURAI 2025」のオフィシャルサポーター就任



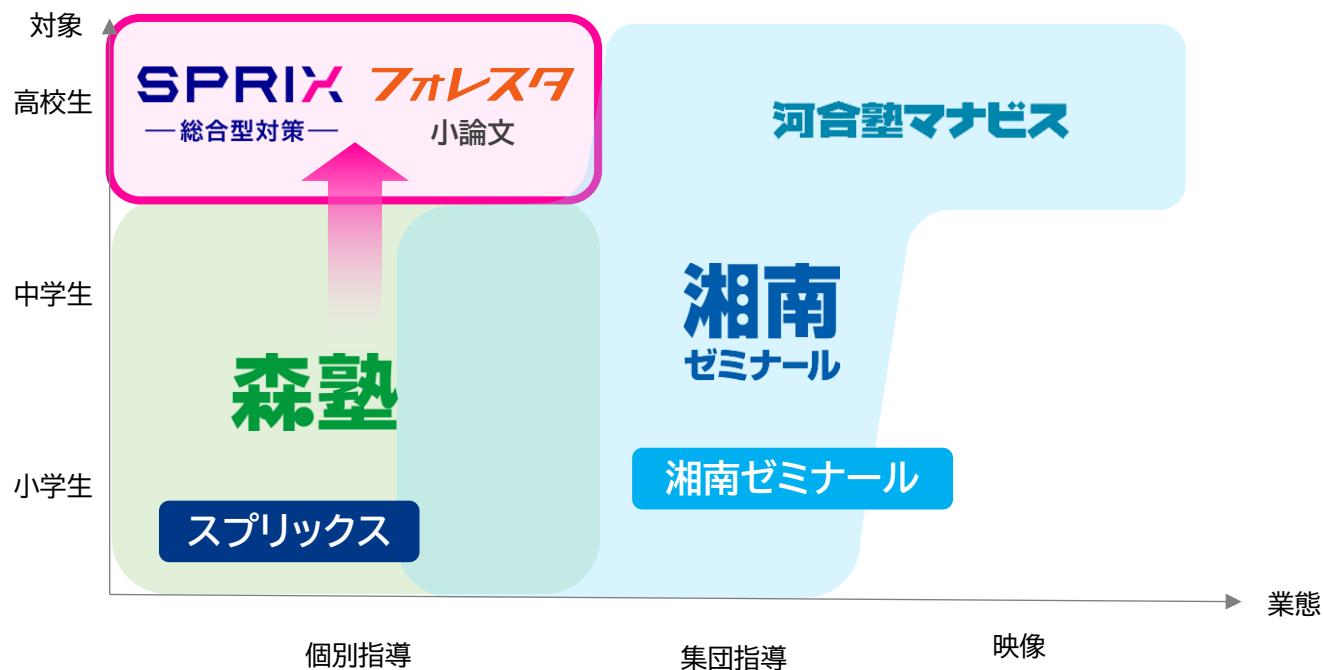
③ 森塾 - 進捗状況の報告

- FY2025は、新たに20校舎を開校
- 森塾のネットワークは10都府県内249校に拡大
- 生徒数、成績、校舎開校数等の主要KPI目標を達成
- 2025年9月には生徒数60,000人を突破



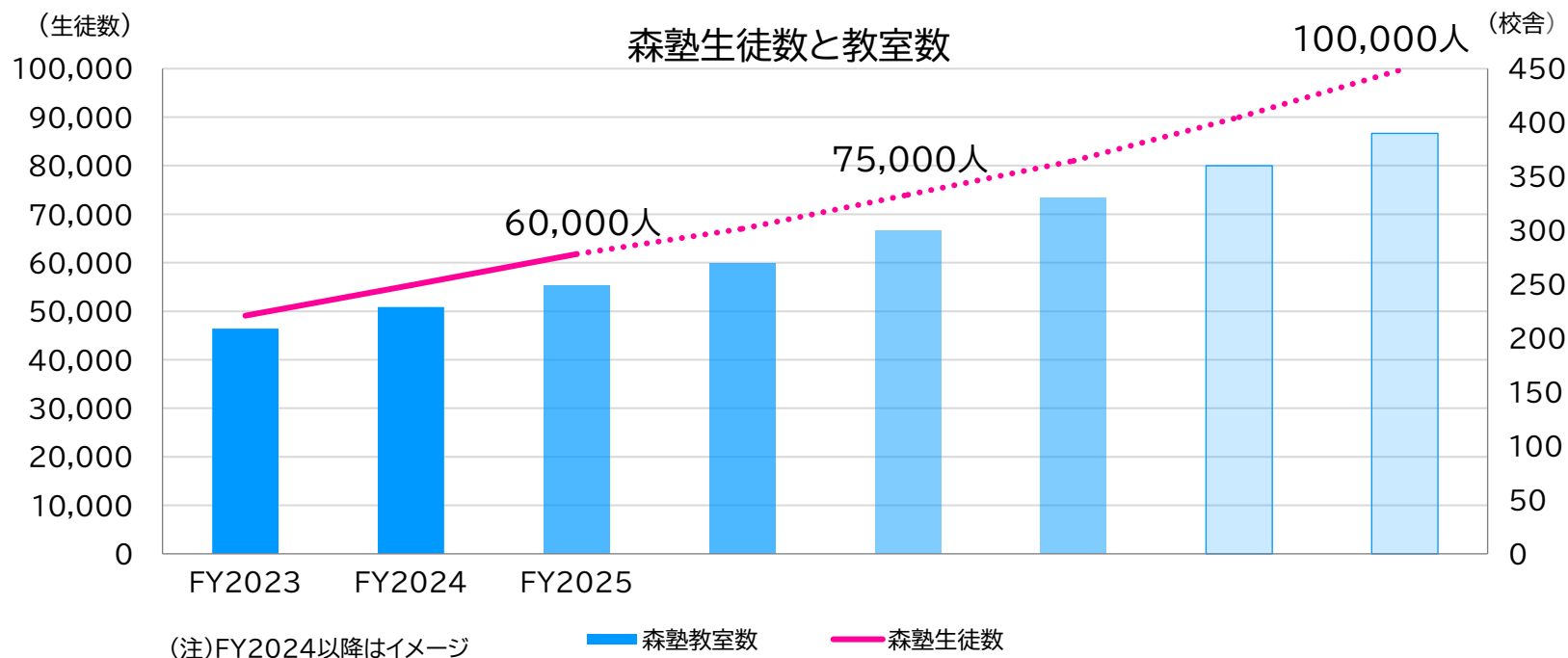
③ 森塾 - 進捗状況の報告

- (株)湘南ゼミナールがグループイン以降、メインターゲットであった中学生だけでなく高校生にも貢献できるよう河合塾マナビスと高校生向け教材の開発を実施
- 一般受験利用の減少、推薦枠獲得のため学校の成績の重要性が高まり、従来の高校生向けテキストに加え、「SPRIX総合型対策」、「フォレスタ小論文」を開発し、高校部を強化
- スプリックスグループとして個別指導・集団指導、小学生・中学生・高校生の幅広い範囲にサービスが提供可能に



③ 森塾 - 今後の取り組み

- 関西圏を含め年間20校舎以上の開校ペースで展開予定
- 高校生向けの成績保証や「SPRIX総合型対策」「フォレスト小論文」により、今後内部生だけでなく外部生の高校生増加を見込み、生徒数75,000人を目指す
- 高校生の増加による校舎あたり生徒数増加、授業料単価上昇等を見込む



④ 湘南ゼミナール - 進捗状況の報告

- 足元では生徒数が前年を上回り、進捗状況は計画通りの堅調な推移
- スプリックスグループシナジーにより、ハイレベル集団指導における教務力の向上、オペレーションの平準化・仕組化等が進んでおり、教務力が底上げされ学力が向上、合格実績として顕在化し、難関高校合格実績が伸長(昨春1,822名、今春1,839名)
- 難関校合格を実現できる環境を構築すべく小学生戦略を強化し、小学生英語等のコンテンツを拡充
今春、小学生対象に英検®3級合格講座を一斉導入
- 「高校無償化」の拡大に伴い、小学生から先取り学習するというコンセプトで、小中部に早慶附属高コースを2025年7月に新設



湘南ゼミナール



④ 湘南ゼミナール - 今後の取り組み

- 早慶附属高コースを東京エリアを中心に年間5～10教室前後のペースで開校し、校舎数を増加させることで難関校合格実績の伸長を中期目標で図る（小学生中心に訴求するモデルのため、合格実績が出るまで数年必要）
- 主力の小中部は、難関校合格から逆算したカリキュラムに基づき指導・貢献・継続率をさらに高め、LTVを向上させる



2027年KPI
首都圏難関校 合格実績の継続的伸長

⑤ TOFAS - 概要(1)

MEASURE TO EMPOWER STUDENTS

—— 学ぶ力を測って伸ばす ——

TOFAS

世界 No.1 の国際基礎学力検定

⑤ TOFAS - 概要(1)

わたしたちは「教育の 1 メートル」をつくります。

教育の分野には、基礎学力を測る世界共通の単位がなかったからです。

単位とは基準。あれば目標を定めやすくなります。

100 メートルの世界記録のような明快な基準があることで、アスリートが努力できるように。

わたしたちがつくる単位は、ただ計測するためのものではありません。

子どもたちが世界のどこにいても自分の現在位置を知り、つぎの目標が生まれる単位。

教師が学力を国際的に比較でき、教育方法を最適化する手助けになる単位です。

世界中の子どもたちが基礎学力を伸ばし、人生の選択肢をより多く持てるようにする。

国際基礎学力検定 TOFAS (Test Of Fundamental Academic Skills) はそのためにあります。

世界 No.1 の国際基礎学力検定

The logo for TOFAS (Test Of Fundamental Academic Skills) features the letters 'TOFAS' in a bold, sans-serif font. The 'O' is stylized as a hexagon with a pink outline and a blue fill. The 'T' and 'F' are blue, while the 'A' and 'S' are also blue.

⑤ TOFAS - 概要(1)



- 科目は「計算」「英単語」「漢字・語い」「プログラミング」
- PC・タブレット・スマホ、いずれかからWebサイトへアクセスし受験
- 小学校低学年～中学校を目安に6つのレベルを用意



1 基礎に特化し
学力を「評価する」

2 基礎学力定着に必要な
「のびしろ」が分かる

3 世界規模で基礎学力の
「比較」ができる

⑤ TOFAS - 概要(2)

- 世界共通での基礎学力検定がなく、TOFASを国際的な検定にすることで世界中の人達へ貢献できるという思いから世界中へ向けて展開中

基礎学力の国際的なモノサシ

ABC

英語



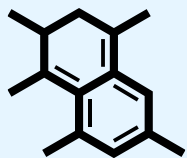
TOEFL
CEFR



学習到達度



PISA



数学、理科



TIMSS



基礎学力



?

学習塾事業とのシナジー

- 基礎学力を通じた塾の潜在顧客へのアクセス
- 塾生による基礎学力向上ニーズ



基礎学力事業



森塾

湘南
ゼミナール

自立
学習 RED

そら塾

⑤ TOFASについて

これまでTOFASの知名度を高めるべく積極的な投資を行ってきたが、
今後は本格的なマネタイズフェーズへ



⑤ TOFASのマネタイズマトリクス(エジプトの例)

- BtoG中心にTOFAS合格証発行手数料やSPRIX LEARNING授業料を中心にマネタイズ推進
- BtoB領域(私立学校、learning center等)への展開も検討中
- BtoCの教育サービス提供をグローバルに展開することも視野に入れているが、当面はBtoGにフォーカスし、各国に即したビジネスモデルを確立。成功モデルをアラブ近隣諸国へ展開していく

チャンネル別/マネタイズマトリクス(エジプトの例)

	TOFAS受験料	TOFAS合格証 発行手数料	SPRIX LEARNING授業料
政府 (BtoG)		✓	✓
民間 (BtoB)		↓	↓
個人 (BtoC)			

展開済の領域

✓ マネタイズ済の領域

↓ 展開検討領域

⑤ TOFAS – エジプトでの進捗

エジプト教育省との密接な協力により、TOFAS、数学、ICT教材の
全国展開の準備が着々と整う

2025年4月



数学カリキュラムの
共同開発に関するLOIを締結

2025年8月



数学・ICT教育分野の
教科書共同開発および
国際基礎学力検定「TOFAS」の
全国導入に関するMOUを締結

2025年9月



高校1年生75万人に対するICT・
AI・プログラミングカリキュラム
提供に関する契約を締結

⑤ TOFAS – エジプトでの進捗

大規模なTOFAS受験を実施

約100万人が受験



合格証を授与



TOFAS合格証

- エジプトバカロレア(大学入学資格)の加点要素の可能性
- 日本の有名国立大学からの認証

⑤ エジプトモデルのアラブ諸国への展開

エジプトにおける実績をもとに、サウジアラビアなどの
アラブ諸国での展開も積極化



エジプトでのマネタイズモデル

⑤ 各国での展開状況

エジプト

- エジプト全国の小中高に対して算数分野の教科書の全国導入及びTOFAS実施が決定
- 今年の9月から全国の小学1年生がスプリックスの開発した算数教科書の利用を開始
順次学年を広げていく予定
- エジプト全国の高校生に対して、ICT・AI・プログラミング分野の教科書、プログラミング学習ツールの提供およびTOFAS実施が決定。今年の9月より、順次利用が開始される

フィリピン

- 数百万人の小中高生に対してTOFASを実施済
- 今後、TOFASのマネタイズに関する取組協力について、教育省等に働きかけていく

ベトナム

- BtoCでTOFASのコンテストを実施し、一部マネタイズに成功
- 今後取組を拡大していくとともに、教育省等に全国規模での実施実現に向け働きかけ

アメリカ

- アフタースクールプログラムとして、プログラミングおよび算数のEラーニングコンテンツ
及びTOFASをパッケージとして提供を開始
- BtoCモデルにて、エジプトとは別のビジネスモデルの確立を目指す

ブラジル ペルー

- パラナ州やリマの教育省と連携し数十万人規模でTOFASや算数、プログラミングの学習ツール
を試験的に利用中

4. 參考資料

事業紹介 - 自立学習RED



- AIタブレット教材を使用した学習塾
- 「自分から勉強をする力」を育てる個別指導
- 正社員講師×独自開発のAIタブレットを用い、子どもたち一人ひとりに合った学習カリキュラムを提供
- 教育サービスでは史上初の「日本サービス大賞 経済産業大臣賞」を受賞。「未来の教室」にも採択
- 2025年9月時点で214教室。自営教室は6教室のみでFC展開が大部分を占める



事業紹介 - オンライン学習塾 そら塾



- オンラインで授業を行う学習塾。自宅で授業を受講可能
- 小・中・高校生が対象。先生1人に生徒2人までの個別指導
- 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い発案され、以降堅実に成長している事業
- 校舎が存在しないため、先生や生徒が集まりにくい地域にお住まいの方々へも当社サービスを届けることが可能に
- 「送迎が必要ない」、「低価格」「部活や習い事と両立しやすい」などのアンケート回答が多数



事業紹介 - 生涯教育 東京ダンスヴィレッジ



- 初心者歓迎の社会人向けダンススクール
- 対象者は20～30代の女性限定
- 2023年9月に渋谷校を開校
- 2025年6月から新ジャンル“ダンス&ボーカル”クラス開講
- 教室は渋谷駅・新宿駅・池袋駅から徒歩1分



(株)プログラミング総合研究所

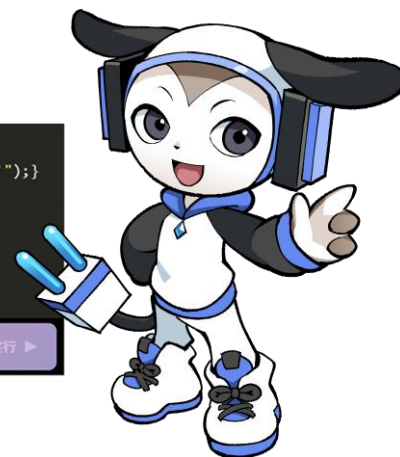
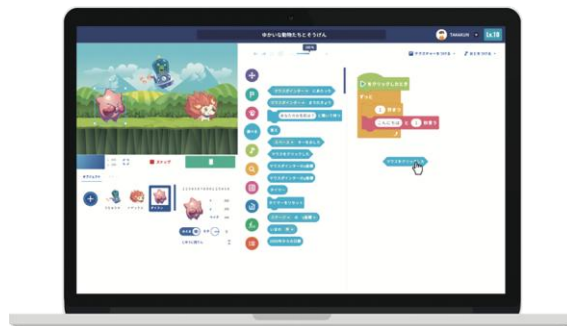


- 能力測定コンテンツは当社子会社の株式会社プログラミング総合研究所が開発する「プログラミング能力検定」
- 全国3,000を超える会場での実施、受験者数は国内No1
- プログラミングの学習・教授・評価のための共通参照枠「Common Framework of Reference for Programming Skills(CFRP)」に完全準拠
- 大学入試共通テスト「情報Ⅰ」の試験範囲をカバー
- 全国100以上の大学にて入試の加点対象や参考資格として活用





- 必修化されたプログラミングの学習・測定事業
- 学習コンテンツは当社40%出資の株式会社キュレオが展開している「QUREOプログラミング教室」を提供
- 2019年4月より全国各地への展開を開始し、わずか1年半で全国47都道府県に1,900教室以上が利用。2025年9月末時点で3300教室を突破
- 大学入試の必須科目化に伴い、幅広い層のプログラミング学力の向上ニーズを捉え、今後拡大が見込まれる



事業紹介 - 教育基盤事業

- 基礎学力測定・学習コンテンツのほか、教育機関向けのコンテンツを提供
- 学校の先生の業務負担(授業の準備、テスト作成・採点)軽減や、テスト結果の還元により、各生徒への効率的・効果的な指導が可能に
- 「SPRIX CBT」・・・3つのCBTプロダクト「TOFAS」「単元別テスト」「プログラミング能力検定」がセットになったCBT商品

※単元別テスト・・・主要5科目に対応した従来の紙にかわる新しいCBT
児童・生徒個人だけでなく、クラス別、学校別のテスト結果もデータベースにて集積し、
現場教員が分析結果を日頃の授業改善のために活用可能

SPRIX
CBT

- 「授業準備ネット」・・・「先生方の授業準備を効率化したい」という思いからサービスを開始した、日本最大級の教師向け情報共有プラットフォーム
- 『令和6年度 文部科学省「日本型教育の海外展開(EDU-Portニッポン)」**授業準備ネット** 応援プロジェクト』に採択

授業準備ネット
by SPRIX

- 「SPRIX 情報Iパッケージ」・・・高等学校の「情報 I」に対応。
- 進行ナビ・授業ガイド・教員用ショート動画等、授業準備をサポート

SPRIX
情報 I パッケージ



深圳大学 東京校

SHENZHEN UNIVERSITY TOKYO COLLEGE

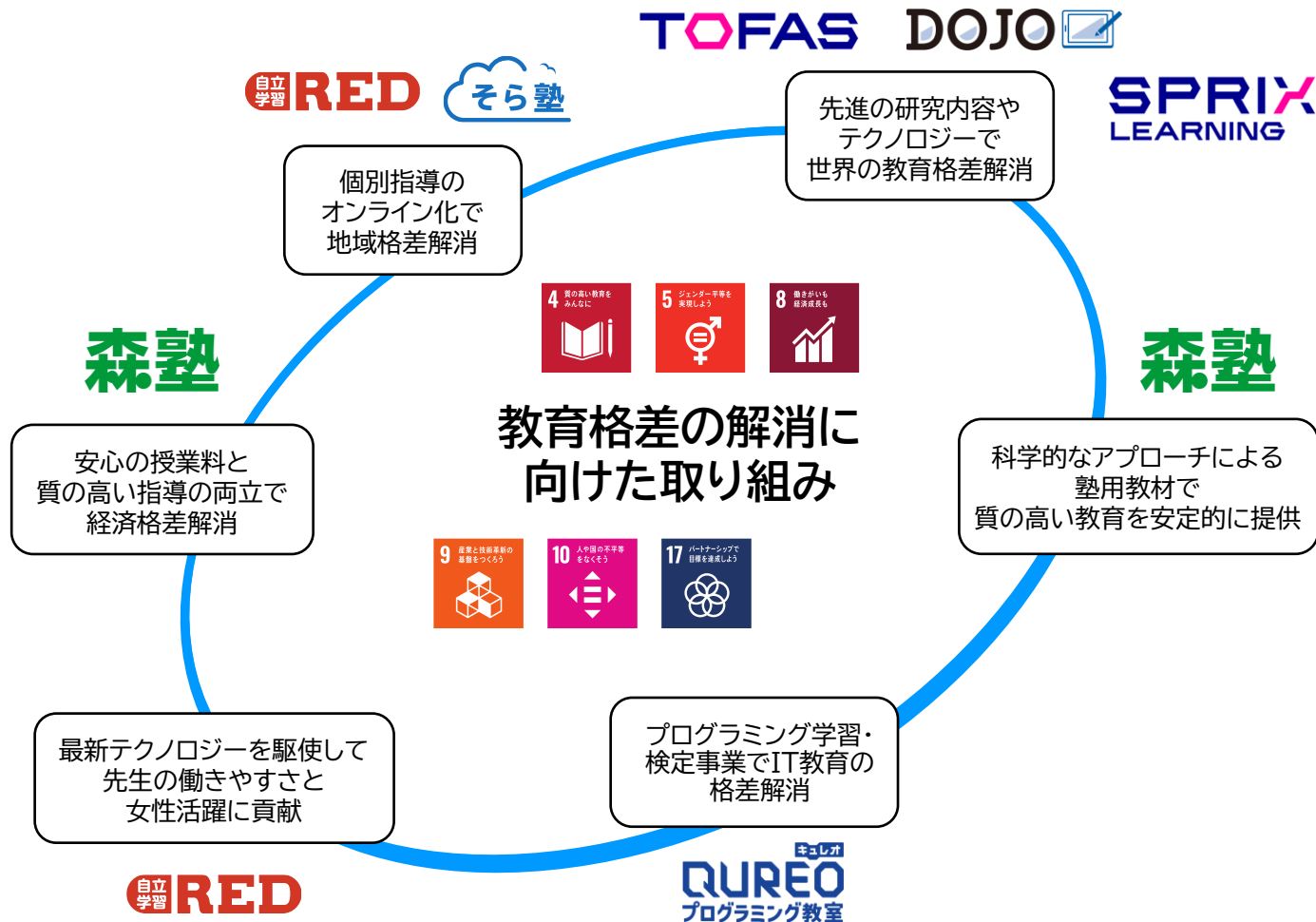
- 本校は「中国のシリコンバレー」と呼ばれる深圳の有名総合大学である深圳大学の東京校
- 文部科学大臣より指定された外国大学日本校。卒業生は、日本の大学院の入学資格、日本の大学との単位互換等、日本の大学の卒業生と同等の資格が認められている
- 毎月大手企業を招いて就職サロンを実施。過去、豊田通商(株)やコクヨ(株)などが来校し会社説明会を実施
- 深圳大学は世界大学ランキングの権威であるU.S.NewsやTHE(Times Higher Education)などの世界大学ランキングにおいて高い順位に位置しており、2025年U.S.Newsランキングでは世界156位(前年比31位アップ)と、日本トップ私立大学に比べ、非常に高い順位であり世界トップクラスの大学として認められている
- 今後はビジネス中国語学部だけでなく、MBAなどの大学院設置も検討中



- 当社子会社の株式会社和陽日本語学院が運営
- 定員は310名。在留管理が特に優秀な学校として、適正校クラス1に認定
- 中国人留学生が90%以上を占め、有名大学への進学実績が多い
毎年、数十の有名大学、専門学校を招いて自主開催による進学説明会を実施

SPRIXが考えるサステナビリティ①

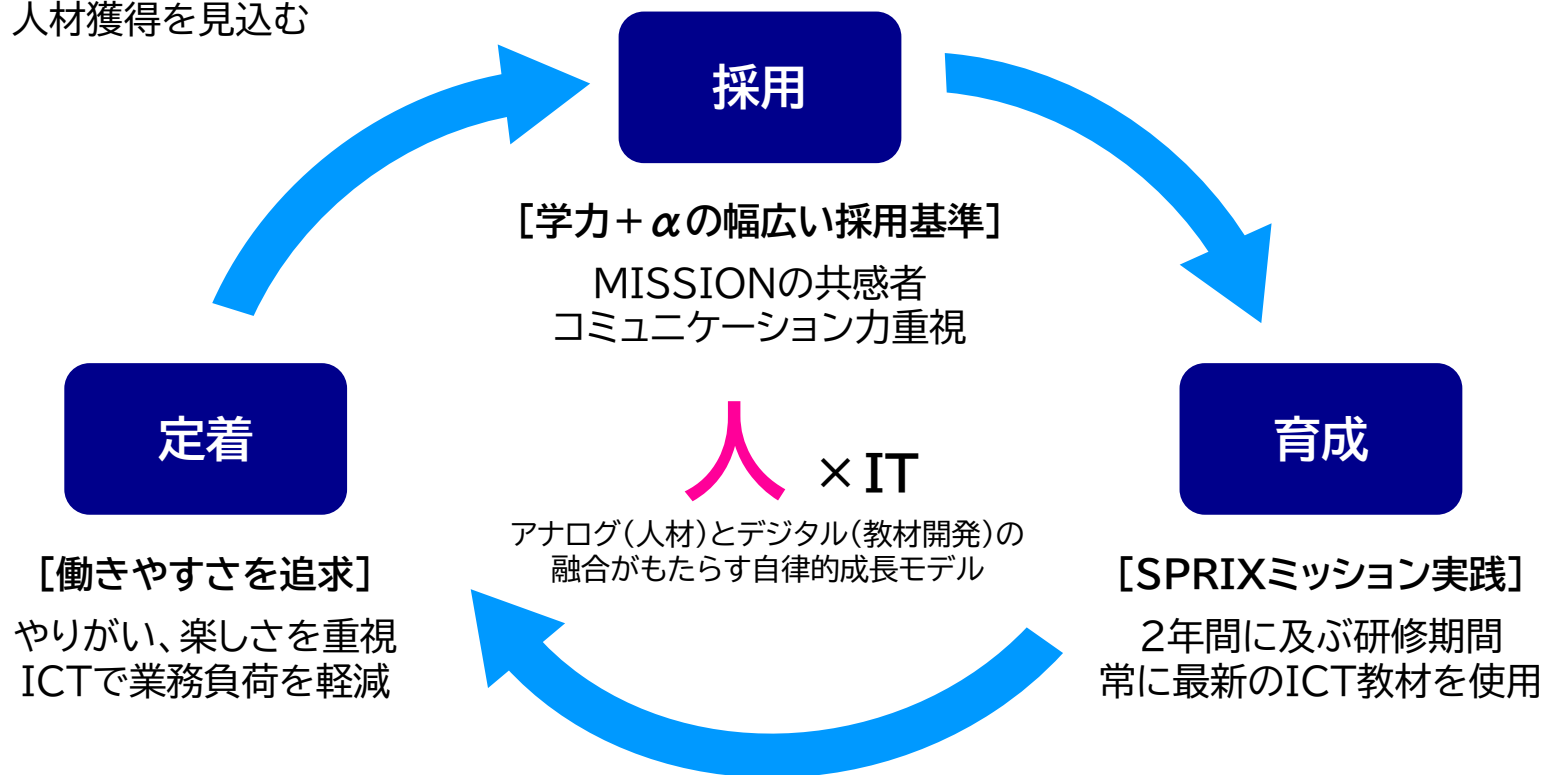
ESGのS(社会)の分野に重点的に取り組む



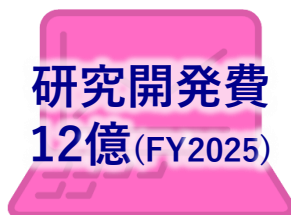
SPRIXが考えるサステナビリティ②

人的資本投資はビジネスモデルの要

- 「教務の仕組み化」で、講師の採用・育成・定着の負担を軽減
- 「やりがい」「コミュニケーション力」を重視することで講師の採用枠を広げる
- 「個別指導で業界シェアNo.1になる」「塾業界をあこがれの職業にする」ことでさらなる人材獲得を見込む



(参考資料) データで見るSPRIX(FY2025末現在)



*当社グループ調べによる

データで見るSPRIX (ファクトシート)

(単位:百万円)	FY2020 (連結)	FY2021 (連結)	FY2022 (連結)	FY2023 (連結)	FY2024 (連結)	FY2025 (連結)
売上高	11,843	25,901	29,352	30,363	31,860	35,162
営業利益	1,787	2,437	2,778	1,318	1,093	2,170
EBITDA	1,937	3,385	3,938	2,521	2,249	3,152
総資産	11,485	19,277	19,574	20,143	20,448	22,485
純資産	8,091	8,864	9,774	9,706	9,562	9,981
現金及び現金同等物の期末残高	7,308	6,163	5,935	6,007	5,359	6,460
自己資本比率(%)	70.2	45.9	49.8	48.0	46.5	44.2
売上高営業利益率(%)	15.0	9.4	9.5	4.3	3.4	6.2
EBITDAマージン比率(%)	16.3	13.0	13.4	8.3	7.1	9.0

グループ会社概要

教育で人生を新しく。



株式会社スプリックス
個別指導型学習塾、テキスト販売、
基礎学力検定TOFAS運営など

- 小・中・高校生が対象の個別指導塾
- 全国に200校舎以上を展開
- 基礎学力検定TOFASを世界中で展開



株式会社キュレオ
株式会社CA Tech Kidsとの合弁会社

- 全国の学習塾や習いごとの事業者向け
- プログラミング教材の提供と授業支援
- 「QUREOプログラミング教室」を展開



株式会社Edutainment-Lab
株式会社D1-Labとの合弁会社

- 教育とエンタメを融合したサービスを展開
- メタバース空間でのオンライン学習を提供
- 「楽しみながら成長する」の実現を目指す



株式会社湘南ゼミナール
一斉指導を中心とする進学塾
湘南ゼミナール、河合塾マナビスの運営

- 小・中・高校生が対象の進学塾
- 公立中高一貫校の中学・大学受験指導
- 神奈川県を中心に首都圏に校舎を展開



株式会社和陽日本語学院
株式会社スプリックスの100%子会社

- 株ひのき会から日本語学校事業を譲受け
- 中国人留学生を中心に海外からの留学生向け
- 日本語教育と進学指導を実施



株式会社プログラミング総合研究所
株式会社サイバーエージェントとの
合弁会社

- 日本最大級のプログラミング検定
- 「プログラミング能力検定」の開発と運営
- プログラミング教育の為の評価指標提供



株式会社イングリッシュスクエア
株式会社湘南ゼミナールの100%子会社

- 小・中・高校生が対象の英語指導塾
- 大人向けの英会話コースも展開
- 30年以上の英語教育指導ノウハウ